

学校運営協議会 会議実施報告書

このことについて、「岐阜県立学校における学校運営協議会の設置等に関する規則」第8条第1項に基づき、次のとおり学校運営協議会を開催しましたので、その概要について報告します。

1 会議名 岐阜県立高山工業高等学校 学校運営協議会 (第3回)

2 開催日時 令和4年2月14日(月)

3 開催方法 書面開催

4 参加者

会長	溝下	学	育友会長
副会長	西洞	正樹	千島町町内会 副会長
委員	中野谷	康司	高山市教育委員会 教育長
	下垣内	たか子	高山市立日枝中学校 校長
	角井	昭雄	高山市立花里小学校 校長
	今井	哲子	高山市商工会議所 女性部 会長 有限会社いまい文房具店
	岡田	明子	飛騨木工連合理事 飛騨産業株式会社 代表取締役社長

学校側	村田	和宏	校長
	岩島	義則	教頭
	和仁	崇幸	事務長
	門前	雅人	教務主任
	高橋	佑介	生徒指導主事
	山下	泰司	進路指導主事
	川上	登	工業部長

5 会議の概要

- (1) 令和3年度 自己評価・学校関係者評価について
- (2) 令和3年度 指導の重点と自己評価について【教務部】
- (3) 令和3年度 指導の重点と自己評価について【生徒支援部 生徒指導】
- (4) 令和3年度 指導の重点と自己評価について【生徒支援部 教育相談】
- (5) 令和3年度 指導の重点と自己評価について【進路指導部】
- (6) 令和3年度 指導の重点と自己評価について【工業部】
- (7) 令和3年度 地域連携による活力ある高校づくり推進事業について
- (8) 令和4年度 高山工業高等学校スクール・ポリシーについて

<意見>

意見1：コロナ禍で困難な状態が続いているが、工夫して活動をしていることに感謝している。

意見2：小学校へのマイクロビットを活用したプログラミング教育出前授業は素晴らしい取組なので今後も継続してほしい。中学生を対象としたロボット大会も継続してほしい。教える難しさを知る貴重な体験である。

意見3：高山市内の歴史的な建築物の模型等の作成など、卒業作品展は地域にも貢献する活動であると感じる。

意見4：中学校生徒会と連携したボードの作成など、今後も連携を継続したい。

意見5：サテライトキャンパス事業は自分で考え製造したものが買ってもらえる喜びと自信になり、ものづくりの意欲につながる事業である。

意見6：小学校とのものづくり交流は、楽しさだけでなく将来の進路や職業を考える機会になっている。

意見7：卒業生の声をきく「技能里帰りプロジェクト」は、社会に出て具体的にどのような人になるか考えられる活動である。

6 会議のまとめ

協議事項について、それぞれ全委員から承認を得た。令和4年度の「地域連携による活力ある高校づくり推進事業」は、委員の意見を踏まえ活動計画を検討したい。